

## 大船渡市ボランティア施工報告

2011年、12月15日～16日と岩手県大船渡市山岸仮設住宅(団地)の集会場にイルミネーションの設置の為訪問させていただき、ボランティアの皆さんと取り付けを行いました。これは地元で支援活動が続けるNPO団体の要請を頂き、事前にLEDイルミネーション素材(約1万球)を当社より寄付させていただいたものです。

工房で製作した、オリジナルのモチーフは、サンタとトナカイが夜空を見上げています。困った顔のトナカイをみんなで励ましているイメージです。このイメージのアイデアはすぐに思いつきました。私の専属のデザイナー勝間さんもボランティアで作画してくれました。

現地では「やまぎしだんち」という文字をイルミネーションで作ってほしいと急ぎよ要請され製作しました。

道具なども十分でなく、素人施工になっていますが、皆さんから「にぎやかになった。」「気持ち明るくなった。」など、笑顔で言っていただけたので、心が救われたように思いました。もう数日でもほかの仮設住宅を施工したいという衝動に駆られました。超繁忙期の渦中の為、後ろ髪を引かれる思いで現地を発ちました。

大船渡市を離れる前に、救援活動で本市と大変交流のある大阪府茨木市のメッセージを伝える為、大船渡市役所の商工観光部の松川主任を訪問しお話をさせていただきました。大変な状況で市民のために奮闘されている市職員の皆様には頭の下がる思いで胸が詰まりました。市役所庁内には全国から寄せられた励ましの寄せ書きやエール、千羽鶴などがたくさん掲示されています。

大船渡市の中心部の被災した沿岸地域は、かなり瓦礫の処理が進んでおり、更地が広がっていました。これからの復興の為、私ができることをできる範囲で継続して実行していきたいと思えます。

